

オンライン会議は好きですか？

自分の顔は見せたくないけど、 参加者の顔は見たほうがいい!?

人事労務分野の情報機関である産労総合研究所（代表・平盛之）は、このたび「オンライン会議は好きですか？」と題するインターネットリサーチを実施しました。

調査の結果、オンライン会議への参加頻度が高い人ほど、オンライン会議が「好き・どちらかという好き」と答える人の割合が高くなる傾向がみられました。また、「顔出し」については、モニターに自分の顔が映るのは「いやなこと・どちらかといういやなこと」との回答が66.0%と多数になった一方で、参加者の顔が映っていることは「いいこと・どちらかといういいこと」が64.2%で多数になるという結果でした。チャットツールやメールと、オンライン会議との使いやすさを比較すると、全体としては、オンライン会議のほうが使いやすいと思う人が多くなりましたが、これを年代別にみると、20代では「チャットツールやメールのほうが（どちらかという）使いやすい」という人が6割を超える結果となりました。ここでは、いくつかの調査結果を抜粋して掲載します。詳しくは、『人事実務』2020年10月号に掲載されています。

主なポイント

1. 【オンライン会議は好きですか？】

- ・「オンライン会議は好きですか？」という問いへの回答をみると「好き」4.5%、「どちらかという好き」21.0%、「どちらかという嫌い」32.0%、「嫌い」42.5%と、どうもオンライン会議は嫌われ気味のようです。この回答を、実際にオンライン会議に参加している頻度ごとにみると、週に2回以上参加しているヘビーユーザーについては、「好き・どちらかという好き」が半数を超えます。

2. 【顔出しをしていますか？】

- ・オンライン会議のときに、ビデオをオンにするかオフにするかを尋ねたところ、「いつも顔出ししている」26.4%、「だいたい顔出ししている」24.5%、「あまり顔出ししない」32.1%、「顔出しはしない」17.0%となりました。また、モニターに自分の顔が映るのは「いやなこと・どちらかといういやなこと」との回答が66.0%と多数になった一方で、参加者の顔が映っていることは「いいこと・どちらかといういいこと」が64.2%で多数になるという結果でした。

3. 【チャットツールやメールと、オンライン会議と、どちらが使いやすいですか？】

- ・オンライン会議はメールやビジネスチャットなどの文字ツールと比べて、使いやすいと思うかどうかを尋ねたところ、「オンライン会議のほうが使いやすい」22.6%、「どちらかというオンライン会議のほうが使いやすい」37.7%、「どちらかというチャットツールやメールのほうが使いやすい」30.2%、「チャットツールやメールのほうが使いやすい」9.4%で、全体としては、オンライン会議のほうが使いやすいと思う人が多くなりました。しかし、これを年代別にみると、20代では「チャットツールやメールのほうが（どちらかという）使いやすい」という人が6割を超える結果となりました。

調査要領

調査手法：インターネットリサーチ（クロス・マーケティングセルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）
調査期間：2020年8月27～28日。20～60代の男女200人が回答。うち、オンライン会議に参加したことのある人は、53人。

本件に関する
問い合わせ先

『人事実務』編集部 担当：吉田

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル

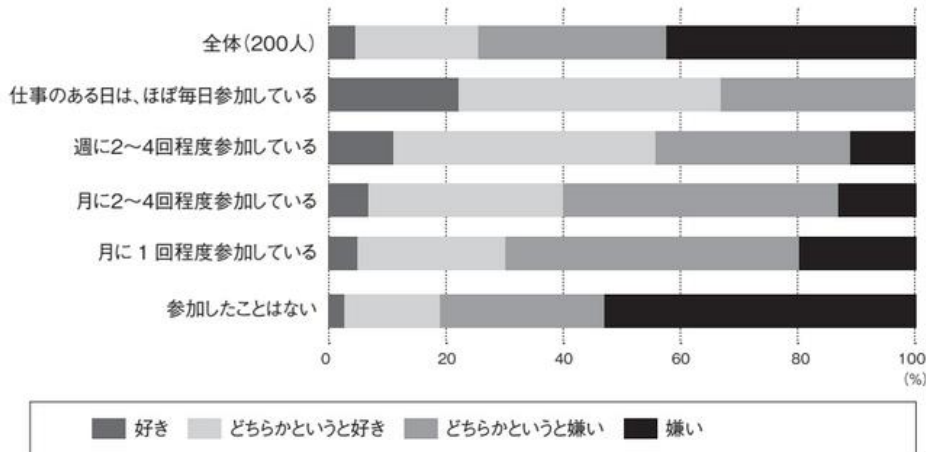
■電話 03(5860)9793 ■e-mail:edt-c@sanro.co.jp ■http://www.e-sanro.net

調査結果の概要

(1) オンライン会議は好きですか？（参加頻度別）

回答者全員に対して、「オンライン会議は好きですか？」と尋ねたところ、「好き」4.5%、「どちらかという好き」21.0%、「どちらかという嫌い」32.0%、「嫌い」42.5%と、どうもオンライン会議は嫌われ気味のようです。この回答を、実際にオンライン会議に参加している頻度ごとにみても、週に2回以上参加しているヘビーユーザーについては、「好き・どちらかという好き」が半数を超えます。

図表1 オンライン会議は好きですか？(参加頻度別)



(2) 自分の顔が映ること、参加者の顔が映ることをどう思いますか？

実際にオンライン会議に参加したことがある人に対して、オンライン会議のときに、ビデオをオンにするかオフにするかを尋ねたところ、「いつも顔出ししている」26.4%、「だいたい顔出ししている」24.5%、「あまり顔出ししない」32.1%、「顔出しはしない」17.0%となりました。また、モニターに自分の顔が映るのは「いやなこと・どちらかといういやなこと」との回答が66.0%と多数になった一方で、参加者の顔が映っていることは「いいこと・どちらかといういいこと」が64.2%という結果でした。

図表2 オンライン会議で、モニターに自分の顔が映ることを、どう感じていますか？(単位：%)

回答者の属性		該当数(人)	モニターに顔が映るのはいいことだと思う	モニターに顔が映るのはどちらかといういいことだと思う	モニターに顔が映るのはどちらかといういやなことだと思う	モニターに顔が映るのはいやなことだと思う
全体		53	3.8	30.2	43.4	22.6
性別	男性	29	3.4	41.4	44.8	10.3
	女性	24	4.2	16.7	41.7	37.5

図表3 オンライン会議で、モニターに参加者の顔が映ることをどう感じていますか？(単位：%)

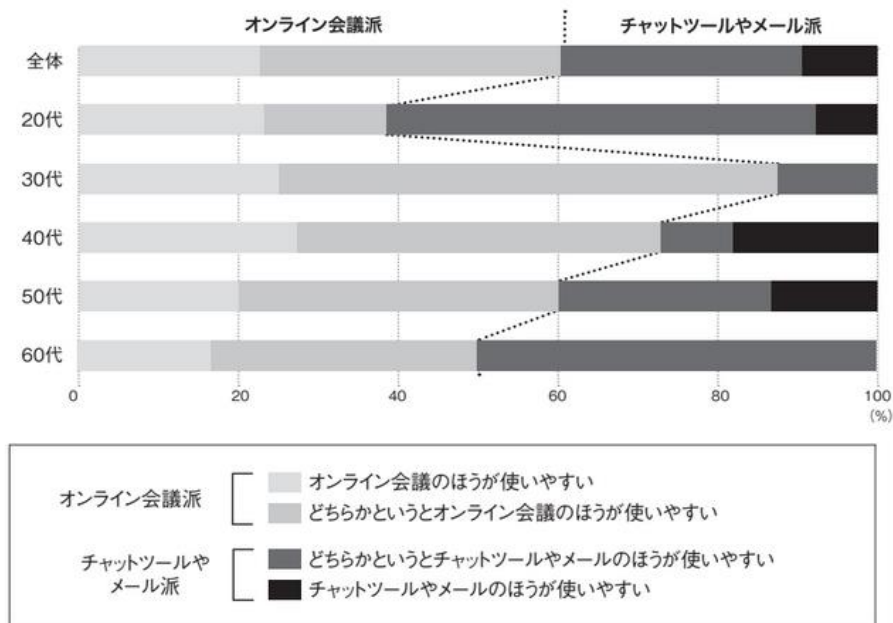
回答者の属性		該当数(人)	参加者の顔が映るのはいいことだと思う	参加者の顔が映るのはどちらかといういいことだと思う	参加者の顔が映るのはどちらかといういやなことだと思う	参加者の顔が映るのはいやなことだと思う
全体		53	15.1	49.1	20.8	15.1
性別	男性	29	13.8	55.2	20.7	10.3
	女性	24	16.7	41.7	20.8	20.8

調査結果の概要

(3) チャットツールやメールと比べてオンライン会議は使いやすいですか？

実際にオンライン会議に参加したことのある人に対して、オンライン会議はメールやビジネスチャットなどの文字によるツールと比べて、使いやすいと思うかどうかを尋ねたところ、「オンライン会議のほうが使いやすい」22.6%、「どちらかというオンライン会議のほうが使いやすい」37.7%、「どちらかというチャットツールやメールのほうが使いやすい」30.2%、「チャットツールやメールのほうが使いやすい」9.4%で、全体としては、オンライン会議のほうが使いやすいと思う人が多いようです。しかし、これを年代別にみると、20代では「チャットツールやメールのほうが(どちらかという)使いやすい」という人が6割を超える結果となりました。集計数が少ないので注意が必要ですが、同時に尋ねた自由回答をみると、チャットのほうが気楽だという20代と、文章を打つことが面倒な40代50代、という様子がうかがえる内容となりました。

図表4 チャットツールやメールと比べてオンライン会議は使いやすいですか？(年代別)



(4) オンライン会議の課題は？

オンラインのよいところと悪いところを自由回答で記入してもらったところ、移動せずに済むこと、無駄な時間を省けること、などにメリットを感じているようです。一方で課題となっているのは、発言の重なり、表情が見えにくい、あるいは通信環境が悪いといった点です。これらの課題については、オンラインならではのファシリテーションスキルやツールの操作への慣れ、通信環境を整えることなどが必要になると考えられます。より快適な仕事環境を整備するためには、今後はオンライン環境をハード面・ソフト面の両面から整えることが必要になりそうです。

★オンライン・スキルアップ講座の開催について★

本調査を行った『人事実務』編集部では、Que Online Academyと共同で、実践的に学ぶ「オンライン・スキルアップ講座」を開催中です。オンライン会議に苦手意識を持つ人、自宅のオンライン環境に不安を覚えている人にとってすぐに役立つ内容が満載の入門編から、よりハイレベルな研修や面談を行いたい方が実践的に学べる応用編まで、6つのPartを用意しています。ぜひ、ご参加ください。

詳しくは

<https://www.e-sanro.net/news/nw20200911.html>

お問い合わせは

info-c@sanro.co.jp

詳細はこちらのQRコードから▶▶▶

